

生活者

生活と政治をつなぐ情報紙

通信

No.398
2024.11.1

東京・生活者ネットワーク

発行 東京・生活者ネットワーク
〒160-0021 東京都新宿区歌舞伎町2-19-13 ASK ビル4・5階
TEL.03-3200-9189 FAX.03-3200-9274
Eメール tokyo@seikatsusha.net
URL https://www.seikatsusha.net
発行責任者 山内玲子
定価 年間1000円・1部100円 郵便振替口座 00130-3-18417
毎月1回1日発行 1994年5月23日第三種郵便物認可



生活者ネットワーク3つのルール

- 1 議員は交代制（ローテーション）**
生活者ネットワークの議員は、交代制。議員を職業化、特権化せず、世代交代を進めることで参加の層を広げます。任期を終えた議員は、市民政治を広げるための活動や地域活動などに、その経験を活かします。
- 2 議員報酬は市民の政治活動資金に**
生活者ネットワークの活動はカンパで支えられています。議員報酬は、市民の政治活動資金に活かします。お金の流れは公開し、政治資金の透明化をはかっています。
- 3 選挙はカンパとボランティアで**
選挙は、政治に参加する入り口です。みんなでお金（カンパ）と知恵や労力（ボランティア）を出し合い、選挙を行います。

都議会ネット

■2024年第4回定例会：12月3日～18日。代表質問10日、一般質問11日、常任委員会12日～16日。岩永やす代は一般質問を予定。

地域ネット

清瀬ネット

生活のお困りごとで相談ください（毎月第3日曜日）
11月17日（日）14:00～16:00 清瀬・生活者ネットワーク事務所（清瀬駅） 家計相談員が対応
042-494-8720

杉並ネット

なんでも相談室（毎月第3月曜日）
11月18日（月）10:00～12:00（要予約） 杉並・生活者ネットワーク事務所（南阿佐ヶ谷駅） 個室あり
03-5377-5080

世田谷ネット

この街でわたしたちができること、一緒に考えてみませんか？—女性支援新法のよりよい運用を考える世田谷区民集会 vol.2
12月8日（日）13:30～16:30 区立保健医療福祉総合プラザうめとびあ会議室1（梅ヶ丘駅）
世田谷区「困難な問題を抱える女性への支援に関する基本的な方針（素案）」を見てみよう／くにたち夢ファームJikka視察報告／グループワーク「わたしにもできる女性支援？/地域全体で取り組む、困難な問題を抱える女性の自立支援とは」ほか 500円 03-3420-0737

葛飾ネット

なんでも相談会（毎月10日）
12月10日（火）10:00～12:00 葛飾・生活者ネットワーク事務所（京成高砂駅） 03-5876-4757

大田ネット

映画上映会「ベアテの贈りもの」とトーク
12月15日（日）13:50～16:20 入新井集会室（Luz大森）4階大集会室（大森駅） トーク：青木玲子（元国立女性教育会館情報課客員研究員） 大人1000円、学生500円 03-6424-7561

生活者ネットワークは東京都内32の自治体にあり、都議1人、市・区議39人の議員とともにそれぞれの地域課題に取り組むと同時に、市や区をこえた「東京問題」には全体で取り組んでいます。

東京を生活のまち、安心・共生・自治のまちにするために発言を続けます。



女性支援新法のよりよい運用をともに考えよう、と緊急開催した世田谷区民集会。当日は区議員を含め140名近くの来場があり、新法への期待や関心の高さが窺える会となった。8月26日、世田谷区立保健医療福祉総合プラザ



コーディネーターをつとめた、おのみずき

女性支援新法と自治体の責務

超党派の議員立法である女性支援新法は、生活困窮、性暴力・性犯

罪被害、家庭関係破綻など女性たちが抱える困難の複雑化、多様化、複合化を背景に、公的な女性支援の抜本的強化を目的として制定された。

し、当事者を中心に据えた、切れ目のない包括的な支援を行うことが求められている。

新法の理念に基づく女性支援を展開するには、行政機関内部の緊密な連携は当然ながら、これまで公的支援が機能しない中で女性たちを支えてきた民間団体と行政の「協働」が不可欠となる。また、集会に登壇いただいた当事者・支援団体の皆さんから、女性支援に関わる団体同士の交流が生まれてよかった、との声も。近年、激しいバックラッシュに晒されている女性支援の領域で、力強く施策を前に進めていくためには、民間団体同士の緩やかな連帯も重要な要素の一つになるのではない。

新法のよりよい運用を考える世田谷区民集会

長らく女性支援の根拠法であった売春防止法（1956年成立）は「売春をなすおそれのある女子の保護更生」を目的とし、女性たちの「人権擁護」や「支援」という概念は存在しなかった。売春防止法の改正とともに成立した新法では、「女性福祉の増進」「人権擁護」「男女平等の実現」といった視点が基本理念に明記され、困難な問題を抱える女性一人ひとりの意思を尊重



世田谷生活者ネットワーク区議会議員 おのみずき

しかし、この間の議会質問を通して見えてきたのは、多様な女性たちを取り巻くジェンダー不平等な社会構造やそれに起因する様々な困難の実態に対する自治体職員の無理解であった。「女性支援つてまだ必要なんですか？」と言って憚らない職員が、残念ながら少なくない。こうした中で政策検討が進むことに危機感を覚え、8月26日、世田谷区立保健医療福祉総合プラザにて、

あくまで東北電力女川原発2号機の廃炉を求めていきます



東日本大震災・福島原発事故から13年半が経った今、東北電力は被災原発の女川2号機を10月29日にも再稼働させようとしています。

福島原発事故の緊急事態宣言が解除されず、帰還困難区域が残されたまま避難を強いられている人々がまだ数多くいる中で、福島原発と同型の沸騰水型原発（BWR）が全国で初めて再稼働されようとしているのです。

東北電力は再稼働に向けて2013年12月に原子力規制委員会に新規基準適合性審査への申請を行い、被災原発としての問題点を数多く指摘されて審査に多くの時間を要しましたが、2020年2月に許可を受けました。しかし、その後の安全対策工事で次々と問題が起こって追加の工事が必要となり、ようやく全ての工事が終わったと発表したのは今年5月末です。

この安全対策工事にテロ対策のための特定重大事故等対処施設の建設費1400億円も含めて7100億円の費用を費やしました。しかし、これだけの巨額の費用を掛けて行った施設・設備の対策は、この準備を行えば福島原発で起こった炉心溶融の進展を抑えられたのではないかとこの対症療法的な対策に過ぎず、炉心溶融事故が起こる原発の構造的な欠陥は残されたままです。

そもそも女川原発2号機は米国GE社で開発に携わった技術者から格納容器の容積が小さく炉心溶融が起こった時に脆弱さが露呈すると指摘されていたマークI改良型で、福島原発事故でその欠陥が実証されています。

再稼働に向けて準備を始めた東北電力は、工程を説明する資



今年7月7日、現地女川町で約30年ぶりの集会と町内デモが行われた。集会後デモに出発する参加者

料で「長期の停止期間を経て状態が変化する設備があること、また、新たに設置した設備があることから、様々な警報や不具合が発生する可能性があります」と、自信の無い発言をしていますし、長い時間が経って原子炉の運転を経験した技術者が65%まで減っていて、準備の過程でも技術力・管理力の低下を露呈する事態が起こったりしています。

私たちは諦めずにあくまで廃炉を求めて運動を継続していきます。避難計画の不備を理由に石巻市の住民が提訴した再稼働差し止訴訟の控訴審判決が11月27日仙台高裁で言い渡されます。この判決にも注目してください。再び過酷事故を起こさせてはなりません。

（10月10日記）



篠原弘典 女川原発の再稼働を許さない！みやぎアクション 世話人

Information

講演会 近づく戦争の足音とメディアの役割

11月16日(土) 14:00～ 大田区民プラザ小ホール(下丸子駅) 講師:望月衣塑子(東京新聞記者) 800円 大田たまがわ九条の会 090-6109-6273

企画展「強制連行」「強制労働」の否定に抗う～各地の追悼・継承の場をたずねて～

開催中～ 2025年1月26日(日) 12:00～17:00 休館:月・火 高麗博物館(新宿区大久保1-12-1第2韓国広場ビル7階) 入館料:一般500円、高校・大学生・30歳未満200円、中学生以下無料 ◆ライブトーク(要予約):長生炭鉱の水非常を歴史に刻む会 11月23日(土・休) 14:00～16:00 講師:井上洋子 1000円(入館料含む) NPO法人高麗博物館 03-5272-3510

辺野古新基地建設工事止めろ ブルーアクション新宿スタンディング

12月7日(土) 11:00～12:00 (毎月第1土曜日) 新宿南口駅前広場 沖縄・一坪反戦地主会 関東ブロック 090-3910-4140



都庁都民広場に設置された人工芝。夏場は直射日光があたり表面温度が70度近くにも上昇するという計測結果も。生活者ネットワークは都民広場への人工芝設置の中止を求めている

知事は観光資源の拡大を目論んでいます。が、むしろ、日本の各地で問題になっているオーバートーリズムへの対策が、東京でも必要になると思います。生活都市を妨げることのないよう、今後も求めています。

この間、多くの批判の声があがっている都庁舎へのプロジェクトシモンマッピングや、都民広場への人工芝の設置など、公金を使って環境を犠牲にしてまで公共施設を観光資源とし、世界都市東京をめざす姿勢は、都民全体の財産を企業の金儲けのために委ねることにはなりません。

人口問題は国の仕事と述べていますが、「移住婚」女性にお金を出すという発想しかない今の政府には期待できず、まずはジェンダー平等の遅れに気づいてほしい

知事は、お台場海浜公園に世界最大級の噴水を整備し、東京臨海副都心の新たなランドマークとして国内外にアピールすると表明しました。埋立地の売却益を充てるので税金は使わない、とのことですが、設計費や運営・維持管理費などについての説明はありません。

東京・生活者ネットワーク都議会議員

岩永やす代 [国分寺市・国立市]



都議会REPORT

都議会第3回定例会報告



ジェンダー平等を基本に

小池知事の3期目が始まって初めての議会でした。当初予算と今議会の補正予算に計上した給食費無償化だけでなく、第一子からの保育料無償化や医療費無償化の所得制限撤廃など、公約の実現と称して矢継ぎ早に発表しました。子育て世帯の負担軽減策は歓迎されるものですが、近隣県からは反発する苦い反応も出ています。

「都の人口増加の大部分は、外国人の増加によるもの」としています。都の総人口増はそうですが、日本人だけを見ると、他道府県との間では大きく転入超過であり、多くの日本人も東京に集まっています。マイナス要因は、都内日本人の死亡数です。少子多死時代を反映して出生数より5万人以上多いのです。

年齢別の移動状況からは、仕事を求めて若者が東京に転入、子どもが生まれると住宅を求めて近隣県へ転出する姿が見られます。近年、20代では男性より女性の人口が多くなっており、若い女性の転入傾向がわかります。知事は、人口問題は国の仕事と述べていますが、「移住婚」女性にお金を出すという発想しかない今の政府には期待できず、まずはジェンダー平等の遅れに気づいてほしい

新たな観光資源よりオーバートーリズム対策を

知事は、お台場海浜公園に世界最大級の噴水を整備し、東京臨海副都心の新たなランドマークとして国内外にアピールすると表明しました。埋立地の売却益を充てるので税金は使わない、とのことですが、設計費や運営・維持管理費などについての説明はありません。

2024 衆院選を終えて
ローカルから政治を変えるちからに



東京21区(立川市、日野市、八王子市南東部)の大河原まさこ候補の応援に、各地の生活者ネットメンバーが結集

部にも2000万円を支給するなど、市民を愚弄する自民党金権政治が横行する中で行われた選挙戦でした。

東京・生活者ネットワークは、自民党政治の終焉と政権交代をめざす「国政選挙取り組み基本方針」に基づき、21人(立憲民主党20人、れいわ新選組1人)を推薦、応援しました。特に、東京第21区(立川市、日野市、八王子市南東部)の大河原まさこさん(立憲民主党)を市民とともに総力をあげて応援。大河原さんは、政治資金問題で自民党非公認、無所属となった候補を破り、小選挙



東京21区(立川市、日野市、八王子市南東部)の大河原まさこ候補の応援に立つ、東京・生活者ネット都議の岩永やす代

10月15日公示
10月27日投票

●東京・生活者ネットワークの推薦候補選挙結果(敬称略)

立憲民主党公認

東京1区(千代田区、新宿区)	海江田万里(前8期)	当選
東京3区(品川区、島部)	阿部祐美子(新)	当選(比例復活)
東京5区(世田谷区東部)	手塚仁雄(前5期)	当選
東京6区(世田谷区西部)	落合貴之(前3期)	当選
東京7区(港区、渋谷区)	松尾明弘(元1期)	当選
東京8区(杉並区の大部分)	吉田晴美(前1期)	当選
東京9区(練馬区西部)	山岸一生(前1期)	当選
東京10区(文京区、豊島区)	鈴木庸介(前1期)	当選(比例復活)
東京11区(板橋区の大部分)	阿久津幸彦(元4期)	当選
東京15区(江東区)	酒井菜摘(前1期)	当選
東京16区(江戸川区南東部)	柴田勝之(新)	当選(比例復活)
東京18区(武蔵野市、小金井市、西東京市)	松下玲子(新)	当選(比例復活)
東京19区(小平市、国分寺市、国立市)	末松義規(前7期)	当選
東京21区(立川市、日野市、八王子市南東部)	大河原雅子(前2期)	当選
東京23区(町田市)	伊藤俊輔(前2期)	当選
東京24区(八王子市の大部分)	有田芳生(新)	当選(比例復活)
東京27区(中野区、杉並区南東部)	長妻昭(前8期)	当選
東京28区(練馬区東部)	高松智之(新)	当選
東京29区(荒川区、足立区西部)	木村剛司(元1期)	落選
東京30区(府中市、多摩市、稲城市)	五十嵐えり(新)	当選

れいわ新選組公認

東京14区(墨田区、江戸川区北部)	くしぶち万里(前2期)	当選(比例復活)
-------------------	-------------	----------

比例:比例代表東京ブロック

政治の根源の役割は、戦争をしない・させないこと、そして一人ひとりの生活を支えるために在る、と私たちは考えます。東京・生活者ネットワークは、2024衆院選をともにたたかい、当選を果たした推薦議員たちと不断に連携・協議し、基本政策の実現を図っていきます。東京・生活者ネットワーク代表委員 山内玲子／岩永やす代／新村井玖子

編集後記／中川李枝子さんが10月14日、89歳で亡くなられた。絵本「ぐりとぐら」は、子どもに繰り返し読み聞かせた一冊だ。中川さんは、「生活とは人が社会で暮らすこと。大人も子どもも老人も赤ちゃんもひとりぼっちではありません。みんなのしあわせな生活を願い、力強くつながっているネットワークの活動を私は支持します」とのメッセージで生活者ネットワークを応援してください。中川さん、ありがとうございました。(上坂)